

## 競技注意事項

### 1. 競技規則について

本大会は2016年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会申合せ事項によって実施する。

### 2. 競技者の受付、更衣、観覧席について

①学校受付の場所は大阪城ホール北玄関とし、時間は次のとおりとする。

2月3日(金) 15時30分 ~ 17時00分 (小学生は除く)

2月4日(土) 7時30分 ~ 15時00分

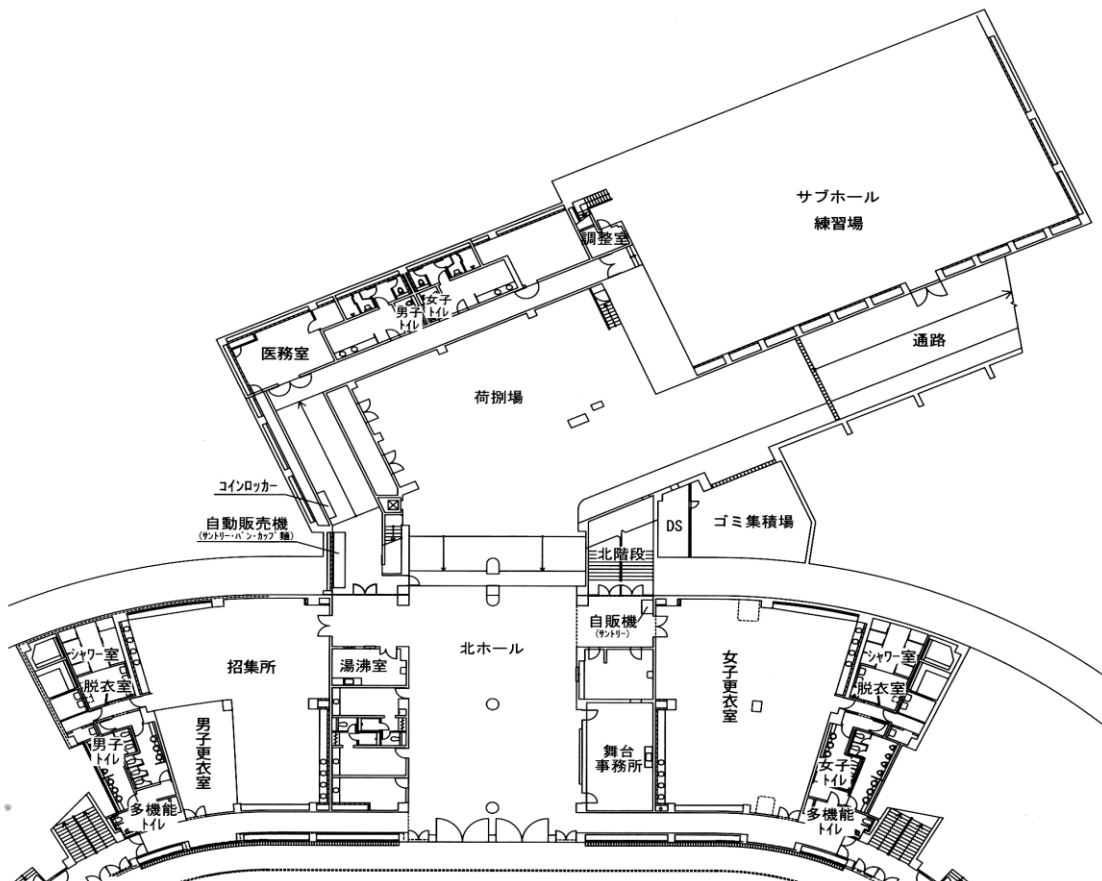
2月5日(日) 7時30分 ~ 14時00分

②リレーに出場する小学生(クラブ)は、受付時にオーダーを提出すること。

③競技者の更衣・控室について

競技者の更衣室として、地下1階北ホールに、「男子」「女子」に区別して2室設けている。

なお、更衣室では紛失・盗難等の防止に留意し、自分の荷物等を放置したりせず、十分、管理につとめること。



### 3. ナンバーカードについて

①競技者は、主催者が配布するナンバーカードを、胸部、背部につけること。

跳躍種目に出場する者はどちらか一方でよい。

②トラック競技に出場する競技者は招集時に腰ナンバーカードを2枚配布するので、左右の腰につけること。フィニッシュ後に競技役員に返却すること。

#### 4. 練習場について

- ①競技開始以後のアリーナでの練習は原則として禁止する。
- ②競技開始後はサブホールで練習し、1階や2階通路での練習は禁止する。
- ③アリーナ以外ではスパイクの使用はできない。(サブホールも含む)
- ④練習時間について

※アリーナへの入場は選手・コーチのみです。付き添いや保護者等は入場できない。

2月3日(金) 14時00分～17時00分 練習開放、トラック周回練習不可  
14時00分～15時00分 直走路でのウォームアップ  
15時00分～17時00分 直走路でスタート練習、ハードル練習  
ハードル練習 1レーン (ジュニア男子)  
(3台設置) 2レーン (中学男子)  
3レーン (ジュニア女子)  
4レーン (中学女子)  
短距離練習 5～8レーン  
走幅跳・三段跳 助走路での練習 15時00分～17時00分  
棒高跳の練習 ジュニア女子 14時00分～15時00分  
中学男子 15時00分～16時00分  
ジュニア男子 16時00分～17時00分  
走高跳の跳躍練習不可

2月4日(土) 7時30分～9時00分 練習開放、トラック周回練習不可  
7時30分～8時00分 直走路でのウォームアップ  
8時00分～9時00分 直走路でスタート練習、ハードル練習  
ハードル練習 1レーン (ジュニア男子)  
2レーン (中学男子)  
3レーン (ジュニア女子)  
4レーン (中学女子)  
短距離練習 5～8レーン  
走幅跳・三段跳 助走路での練習 7時30分～8時30分  
棒高跳の練習 ジュニア女子 7時30分～8時30分  
ジュニア男子 8時30分～9時20分  
中学男子 招集後のみとする  
走高跳の跳躍練習不可

2月5日(日) 7時30分～9時00分 練習開放  
トラック周回練習 1・2レーン スピード  
3・4レーン ジョッグ  
直走路の練習 (スタブロ使用不可)  
1～8レーン 短距離練習  
棒高跳の練習 ジュニア女子 7時30分～8時20分  
走幅跳の練習 ジュニア女子 7時30分～8時30分

## 5. 招集について

- ①招集場所は、「男子更衣室」の北入口を入った所に設ける。
- ②招集時刻は次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集終了時刻
リレー競技	競技開始時刻の30分前	競技開始時刻の15分前
その他のトラック競技	30分前	20分前
棒高跳	100分前	90分前
その他の跳躍競技	60分前	50分前

- ③競技者は招集開始時刻にナンバーカード等の確認を受けること。
- ④60m及び60mハードルは予選の組により招集開始時刻が違うので注意すること。
- ⑤招集終了時刻とともに競技役員によってアリーナに誘導される。
- ⑥招集完了時刻に遅れた競技者は欠場したものとして処理する。

## 6. 競技について

### ①スタートについて

- ・スタートについては競技規則第162条の通りとするが、小学生については適用しない。  
(スターターの発声は日本語、不正出発は一人が2回までは失格としない)
- ・800mのスタートはオープンとする。

### ②決勝について

- ・中学生、ジュニア競技の60mと60mハードルは予選タイム上位1位～8位で決勝(A決勝)を実施する。なお、9位～16位でセカンドファイナル(B決勝)を実施する。
- ・中学生800mとジュニア1500m、オープン小学生リレーはタイム決勝とし実施する。
- ・オープン小学生60mは予選タイム上位1位～8位で決勝(A決勝)を実施する。なお、9位～16位でセカンドファイナル(B決勝)を実施する。

### ③小学生のリレーは第1走者が第2コーナーを通過してからオープンとなる。(スターティングブロック・マーカー・ブルーゾーンの使用はできない)

### ④スパイクピンは7mm以下のものを使用すること。(小学生のリレーはスパイクの使用不可)

### ⑤ハードル競技の高さは次のように定める。

#### 男子

ジュニア男子	60mH	(1.067m)
中学男子	60mH	(0.914m)

#### 女子

ジュニア女子	60mH	(0.838m)
中学女子	60mH	(0.762m)

⑥走高跳、棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

走高跳	ジュニア女子	(練習) 1m62	1m65	1m68	1m71	1m74	以後 3 cm
	ジュニア男子	(練習) 1m95	1m98	2m01	2m04	2m07	以後 3 cm
棒高跳	中学男子	(練習) 3m90	4m00	4m10	4m20	以後 10 cm	
	ジュニア女子	(練習) 3m10	3m20	3m40	3m50	以後 10 cm	
	ジュニア男子	(練習) 4m50	4m60	4m80	4m90	以後 10 cm	

※ 1位決定のためのバーの上げ下げは走高跳で 2 cm、棒高跳で 5 cm とする。

⑦商標の規則については下記「競技会における広告及び展示物に関する規定」を遵守し、規定に反する場合は、競技役員で適宜ロゴ等を覆い隠す指示をする。(小学生には適用しない。)

・上半身の衣類 (シャツ・レオタード)

製造会社のロゴ: 大きさは四角形の面積  $30\text{ cm}^2$  以内 (トレーニングウェア・Tシャツ・トレーナー・ベンチコートは  $40\text{ cm}^2$  以内)、文字は縦  $4\text{ cm}$  以内、ロゴ全体では縦  $5\text{ cm}$  以内とする。製造会社の表示は 1カ所のみとする。

・下半身の衣類 (ショーツ・タイツ等)

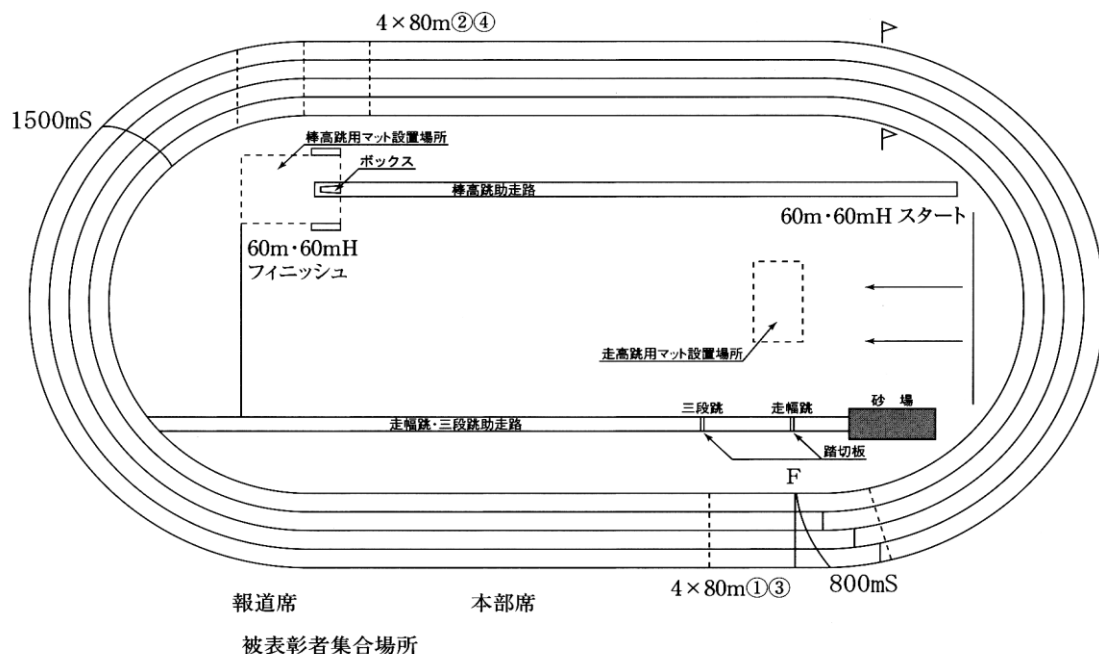
製造会社のロゴ: 大きさは四角形の面積  $20\text{ cm}^2$  以内、文字は縦  $4\text{ cm}$  以内のものを 1カ所取り付けることができる。ソックスは縦  $2.5\text{ cm}$  以内である。

・バッグ

製造会社のロゴはバッグに 2カ所まで取り付けることができる。それぞれの面積は  $25\text{ cm}^2$  以内である。

## 7. 競技場について

競技場のレイアウトは図のとおりである。



## 8. 競技用具について

競技用具は棒高跳用ポールを除きすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。

## 9. 表彰について

- ・決勝で3位までの入賞者は表彰があるので結果の発表があれば直ちに表彰席まで来ること。
- ・A B決勝がある種目はA決勝の上位3位までとする。

## 10. その他

①横断幕・校旗等の掲示場所については、観客席中段より上とする。

のぼりについては、最上段のみとする。

②記録については、北ロビー壁面前（小学生）・北ホール（中学・ジュニア・オープン）に掲示する。

③棒高跳ポールの返送について

ポールの返送を希望する者は、競技終了後ホール事務所前の競技役員受付に送料を添えて申し出ること。

④撮影をする場合は、前もってT I Cへ撮影許可（I Dカード）申請をすること。

I Dカードは必ず首にかけておく。撮影場所については、許可されている場所のみとする。

⑤コーチは必ずコーチ席からアドバイスすること。コーチ席は2階スタンドに設ける。

### 11. 種目別参加人数・チーム数

男 子			女 子		
種別	種目	参加人数・チーム	種別	種目	参加人数・チーム
中学生	60m	93	中学生	60m	87
	800m	17		800m	22
	60mH	42		60mH	60
	棒高跳	17		走幅跳	18
	走幅跳	24			
ジュニア	60m	63	ジュニア	60m	73
	1500m	47		1500m	35
	60mH	63		60mH	56
	走高跳	19		走高跳	18
	棒高跳	14		棒高跳	24
	走幅跳	14		走幅跳	20
	三段跳	19			
オープン競技 (シニア)	走高跳	6	オープン競技 (シニア)	—	—
オープン競技 (小学校)	60m	44	オープン競技 (小学校)	60m	54
	4×80mR	26		4×80mR	28